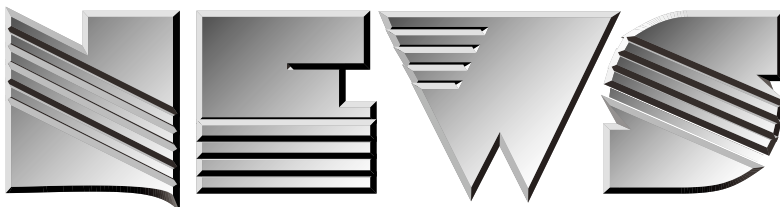




ネコ
ダス
ケ



号外

vol.26

Neko-Dasuke <http://www.nekodasuke.net>

NPO ねこだすけ 〒160-0015 東京都新宿区大京町5-15-203 Tel.&Fax.03-3350-6440

大震災に際し、心よりお見舞い申し上げます。体験したことのない広範囲のためか、政府公認といわれる「緊急災害時動物救援本部」が立ち上がっているにも関わらず、3月末時点では同本部直接管轄の下、愛護動物を保護管理できる拠点場所（例えばシェルターなど）の有る無しすら曖昧で不明瞭でした。過去には速やかに設定されていたのですが、この度は一部のセンターなどが独自に受け入れている程度でした。3月31日、環境省が関係自治体向けに、仮設動物保護施設の設置費用や物資などの支援を表明しました。

復興の道のりは今迄に無く険しく長いものと思われます。今後は、同省の意向をうけて緊急災害時動物救援本部が中心となり、官民協働で運営するシェルター基地にも期待されます。過去に経験している東京都などが率先してお手本を示し、各地に拠点基地の広がることを願います。想像の範囲を遥かに超えた大規模災害です。この記事が皆さまの目に触れる頃には、官民協働の公営シェルター基地が多数設定されていることを祈ります。

いざというときに災害からペットを守るために



新宿区では平成17年から被災動物対策のパンフレットを用意しています。（左の写真、A4判カラー見開き）

その後平成22年には、災害時の避難所に愛護動物と同伴避難する際のマニュアルを作成しました。（右の写真、A4判2色印刷全12頁）

パンフレットと別冊資料を含むマニュアルをホームページからプリントできます。また、別冊資料を除くマニュアルとパンフレットの見本が少し余分にありますので、ねこだすけFAX.03-3350-6440宛て、「災害パンフ希望」などとして郵送先をご連絡ください。お送りします。

ホームページは下記のブログからリンクしています。

[地域猫](#) [地域ねこ](#) [ちいきねこ](#)

行事計画などの内容もブログに掲載しています。



3月12日に予定されていた、新宿区「人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会総会」と、同20日に長崎市で開催予定だった地域ねこ対策の講演会は、大震災のため中止になり延期を計画中です。

ねこだすけ事務所はガラス食器類が飛び、書棚のファイルが散乱した程度で済みまし。

日本中が緊迫した事態の最中ですが、日常生活はわざと普通らしく振る舞おうと心掛けています。

あらぬ風評に戸惑うこと無く、買い溜めをせず、何ごとにも腹を立てないで・・・。

記念日があるのなら祝えばよいし、趣味や嗜好の集いが計画されていたのなら加われば良いと思います。

節電のほか、直接的な募金や支援や動物救済活動はもちろんできる限り行います。そのほかに、今できる範囲で普通の消費生活を敢えてわざわざ続けることが、経済社会を淀み無く流し続ける源と思うのです。（き）

地域ねこ対策

行事計画

2月27日、東京港区生活衛生課担当の「まちの猫問題懇談会」が行われました。動物愛護推進員でもあるねこだすけ代表工藤による地域猫に関する講演や、ディスカッションと情報交換などでした。

3月5日、練馬区役所で「地域ねこボランティア会議」が行われました。1.地域住民など・2.ボランティア・3.役所、この地域ねこ「三者協働」の概念は同じですが、地域事情によって行政施策もさまざまです。練馬区方式で、同区内に活動が広がっています。右の写真





3月6日、NPO猫と花地域環境ネットワーク主催の「地域ねこセミナー」が、後援中野区、協力NPOねこだすけで行われました。上の写真

講師は「地域猫のすすめ」著者で横浜市職員黒澤泰氏、すみだ地域ねこの会代表庄司直子氏、ねこだすけ代表工藤。質疑応答と個別相談も行いました。

会場でアンケート用紙を回収した結果...

- 1.セミナーに参加のきっかけ 各々40%の方が飼い主のいない猫が気になっている・世話をしている・相談したい
地域ねこ活動についてもっと知りたい・広めたい
- 2.飼い主のいない猫の問題があるかどうか
ある / 60% ない / 23%
- 3.問題があるときの相談先は
50%の方が、友人、ボランティア団体、勤め先など
- 4.地域ねこ活動についての感想
27%の方が、良い、素晴らしい、広めたい
36%の方が、肯定するが、課題や困難な点がある
- 5.セミナーについての感想
27%の方が、勉強になった、参考になった、安心した
32%の方が、活動を広めてほしい、状況が改善されることを望む
その他直接現場で指導してもらいたい方が1名でした。

3月13日、くにたち北市民プラザで、国立市のボランティアさんや職員と、国分寺市の地域ねこ対策チームリーダーや同市の職員多数も一緒に、飼い主のいない猫などの「猫なんでも相談会」を開きました。

主催・国立市 / 協働・猫のゆりかご / 協力・国分寺市、NPOねこだすけ 「猫のことで相談したい...」

地域猫を進めたいがどうしたら良いかわからない...。その他、猫でお困りの方もお気軽にお越しください！」以上は案内チラシより。

隣接する立川市民からのご相談には、同市の地域ねこボランティアが対応しました。

会場の地区は地域ねこ対策に理解が深く、市民プラザの掲示板には殺傷・衰弱虐待禁止のポスターチラシの掲出も。写真左上、下は相談会々場



地域ねこ 行事計画

3月14日、「地域猫フォーラム」が東京・池袋保健所3階講堂で開かれました。大震災の影響で節電が続き廊下は薄暗く、交通も乱れている中でしたが、活発で有意義な会議でした。

以下は、同区のホームページからの一部引用です。
・猫にエサを与えている方・猫を迷惑と思っている方・猫との共生を願う方、みなさまの参加をお待ちしております。

講演：地域猫活動の『三者（行政、住民、ボランティア）協働』 / 猫の相談会：ご近所で猫問題についてお困りの方。是非ご相談ください。 / 講師：NPOねこだすけ代表工藤 / 対象：豊島区民以外の方も参加可。申し込みは不要です。直接会場へお越しください。 / 主催：豊島区池袋保健所生活衛生課生活衛生係 豊島区人と動物の共生推進協議会（猫部会）右の写真



ねこだすけもお手伝いさせていただく主な行事予定

4月23(土) 立川・地域ねこセミナー（仮称）

石川県河北郡内灘町の、内灘町町民福祉部環境政策課が、捨てねこ犯罪抑止看板を立てました。

同町から新宿区にデザイン流用などの問い合わせがあって具体化しました。

類似の例はほかにもあり、ねこだすけからも印刷素材などを提供しています。右の写真



相変わらずねこや動物に関係するさまざまなアクシデントやご相談もなくなりません。そのような中で、地域ねこ活動の裏方支援に参加していただけるボランティアさんや、一時保護預かりに名乗りをあげる方などからのお申し出もいただきました。

今できることをできる範囲で、無理をなさらずに、小さいのちにやさしいまちづくり活動が続きます。

